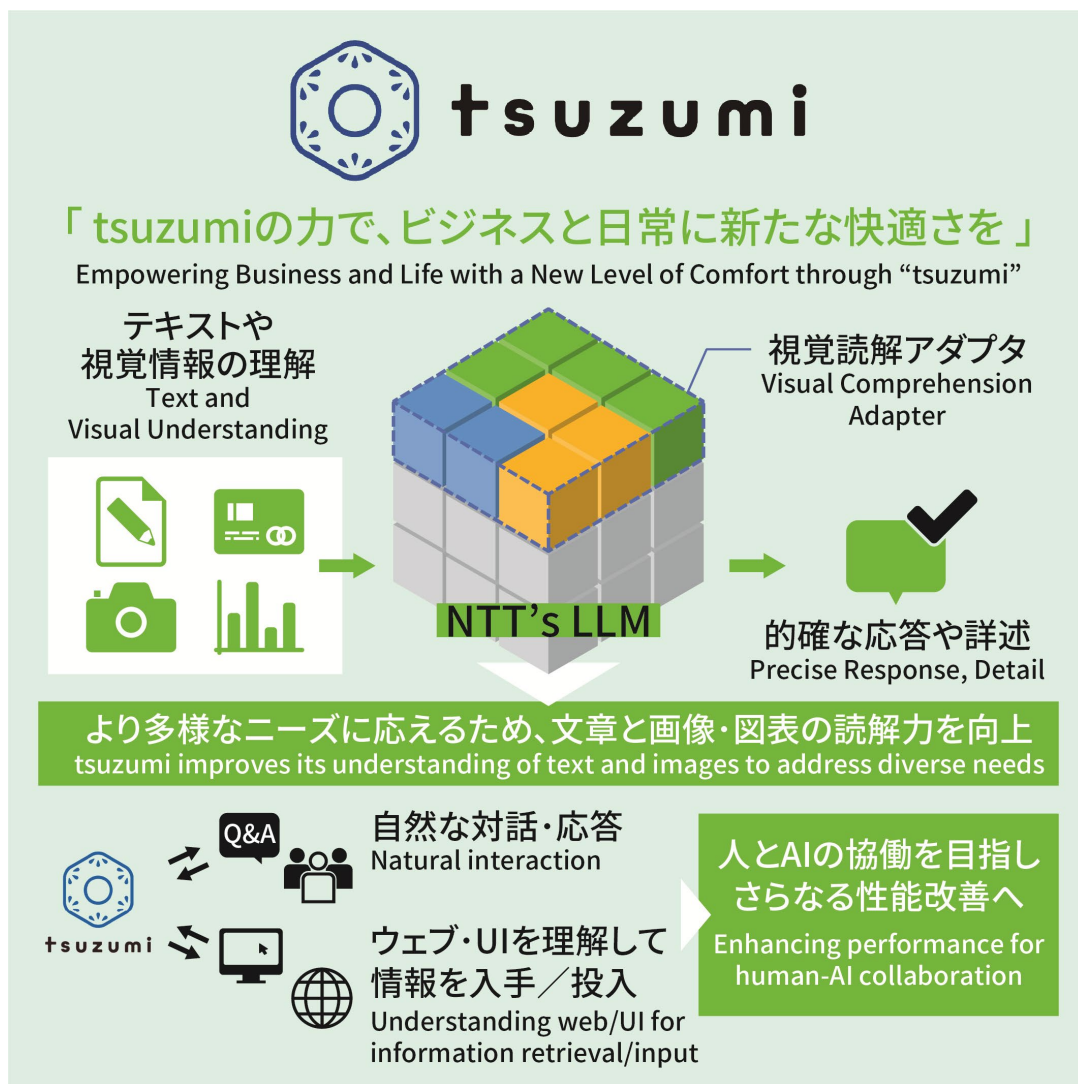


進化するNTT版大規模言語モデル『tsuzumi』

tsuzumiはその読解力・表現力を進化させ、
人に代わって難しいタスクを迅速に解決します

#業務効率化 #顧客体験価値向上



///技術課題

人々のためのデータやITシステムであっても複雑で扱いづらいものは多く、生活や業務の負担やDX推進の障壁となっています。

---要素技術

文書（PDFやウェブページなど）は、文章に加え、図やその配置位置も重要な意味を持つ。こうした文書全体の意味を理解する視覚読解技術を開発し、NTT版大規模言語モデルであるtsuzumiに搭載した。

---適用ビジネス

事務処理などの視覚読解技術を必要とする広範な分野において、購入手続き／申請業務／紙・PDF帳票のデータベース化のような業務の自動化に適用（2024年度中にリリース予定、さらに性能を強化したものを順次提供予定）していきます。tsuzumiは、さまざまな業務を支えるAIとして今後も成長を続け、多角的なビジネス展開を通して、2027年度年間1000億円の売り上げをめざしています。

///研究目標

NTT版LLMであるtsuzumiに、文書全体の意味を視覚的に理解し人と協働可能な機能を搭載し、ビジネスのあらゆる場面で事務処理時間を8割削減する業務効率化をめざします。

---市中技術差異点

- ・ NTT研究所の視覚読解技術は世界最高水準の性能であり、最難関国際会議にも複数採択
- ・ 高い日本語処理能力を有し、人とコミュニケーションを取りながら業務遂行が可能
- ・ 小型軽量で柔軟にチューニングできるなど、ビジネスの現場でのカスタマイズが容易